



明けましておめでとうございます

～ 絆(きずな) ～

新しい年を迎え、春には改元もされることから、会員・役員皆さまと新たな事業を展開し、いままで以上に地域に必要とされるシルバー人材センターを目指しましょう。

また、入会以後、事務局を訪れていない会員の方も、センターの直売会やイベントにも足を運んで、他の職場会員との絆を深めていただくとともに、センター事業の発展のため、皆さまのご支援とご協力もお願いします。



平成30年は、6月から会員と事務局を結び、情報の伝達や共有を図り、事業の発展や拡大と交流のための「情報通信（コミュニケーション）」を毎月1回発行してきました。

この1年において、7回の情報発信をさせていただいたことから、会員皆さまの口コミのおかげで、新しい会員の入会と一般家庭からの仕事依頼も増え、事業実績も増加の傾向にあります。ひとえに会員皆さまのお力と感謝申し上げます。

《事業》

平成30年においては、センターもさまざまな事業が行われました。

4月からは「シルバー直売会」が年7回開催され、多くの方が太陽の家を訪れてくださいました。東海学園、名古屋刑務所やさんさんの郷で開催されたイベント事業では、シルバーで製作された「木工製品」、季節ごとに育てられた「花苗」の販売を行うとともに、事業の必要性と会員増大、就業拡大の啓発活動を役員皆さんが現場で直接来場者の方々に働きかけてくださいました。

新たな事業としては、「オンリーワン事業」を企画展開し、手作り製品の販売事業を契機に、新たな会員を取り込み、会員の増大に努めました。

開催されたイベントでは前述したとおり、センター役員皆さんが直接会場に出向き、事業の紹介や会員の勧誘などしていただいた成果が年末には少しずつ現れてきたと感じられます。

(※施設名等の敬称は略)

(会員互助会)

本年度は「1泊研修会」を実施できなかったことは残念ですが、3月7日(木)に日帰り研修会(今回の配分金明細に同封)を開催します。是非ともお誘いの上ご参加をお願いします。昨年度の日帰り研修会では、多くの方からシルバー事業に対するお礼の言葉を頂戴し大変感激しました。センターでは互助会委員会を中心に、今後もシルバー事業に参加することで、楽しく・健康に過ごしていただけることを目標に、この研修会やリクリエーションをとおして交流と親睦が図れる組織の構築をめざし、役職員一同、さらに健闘してまいりますので、なお一層のご協力をお願いします。

## 1年の目標

- 1 就業安全「事故0（ゼロ）を目指し、ゆとりのある就業に努めましょう！」
- 2 会員親睦「協調性を高め、声をかけあい、楽しい職場づくりに励みましょう！」

## シルバートピック

Happy Wedding!



家庭を築かれ、今後の活躍を期待したいですね  
ニヤケタ新郎をお届けします。

平成30年12月16日、鬼頭篤史副主幹がご結婚されました！



みよし市（愛知県）  
原田 保子  
チーフスクーラー木工室物

月刊シルバー（1月号）で木工製品を紹介

毎月全国シルバー事業協会が発行する月刊誌で当センターの木工製品が紹介されました。

みよし市シルバーとしては、4回目の掲載となりますが、1年に2回取材されたことは珍しく、全国に「みよし市」が知られることに、事務局一同感激の年となりました。新年からもさらに充実した活動を進めてまいります。

※全国のシルバー数：1325 団体

次回からも、皆さんからのご意見や記念写真などでこのページを彩りたいと思います。

☆耳寄りな情報はこちらまで！

シルバー事務局 ☎ 34-1988  
FAX 34-2831

## 編集後記

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、今年は5月に改元となり新しい時代が幕を明けます。この時代に期待もありますが、私にとっては、いよいよ現職最後の年度を迎える年でもあります。

職員として35年、多くの方から声をかけていただき、楽しい時間を過ごすことともに、多くの思い出を作ることができました。皆さまには心から感謝申し上げます。

残る日々も会員皆さんとさらに楽しい思い出づくりをしていきたいと考えています。

元号が変わる年にシルバーを去るのも何か縁があるのか、皆さんの拠点となる「太陽の家」を建設したのも昭和から平成に改元された年でした。苦労もありましたが、今では、多くの方に利用いただける施設ともなり、「ほっと」することもあります。

新年からも会員の皆さまと事務局をつなぐ「ハートフル通信」をとおして、皆さんとの「ふれあい、ぬくもり」を大切にすることを、残り1年の目標として頑張っていきます。

（編集・校正 加藤）